



# 落羽松

観音寺市立観音寺東小学校  
平成23年度学校だより 第5号  
2011年 9月26日

学校や子どもたちにとって、運動会という2学期初めの大きな行事が、多くの成果を残して終わりました。家族や地域の方々の応援に応えようと、精一杯がんばる姿がとても印象に残る運動会になりました。子どもたちは、この日に向けて残暑の大変厳しい中、日々汗にまみれながら友だちや先生と心をつなげて繰り返し練習してきました。入学してきてまだ半年も経たない1年生が、暑さに負けずにがんばる姿や与えられた役割をてきぱきとこなしていく高学年の責任ある態度に、私は何度も感動させられました。またその陰では、夜遅くまで打ち合わせや準備をする先生の姿もありました。きっと子どもたちは、先生方の熱意に「やる気」を起こし、蒸し暑い中での苦しい練習を通して努力することや、みんなと心をつなげることの尊さを感じ取っていたのだと思います。まさに、9月18日はその集大成であったわけです。

いよいよこれから秋本番となり、2学期の充実期を迎えます。遠足や学習発表会など、今後も数多くの行事が予定されています。是非、運動会に向けてがんばってきたこの貴重な体験や感動を、これからの学校生活にも生かし、さらに自分を磨き成長させてくれることを願っています。

## パワー全開でがんばった運動会



## 夏休みラジオ体操会・奉仕作業の実施

8月21日(日)、天気を心配しながらも、予定通りラジオ体操会と奉仕作業を実施しました。当日は、地区老人会の方々もたくさん参加していただき、三世代が一緒になって心地よい汗をかくことができました。また体操の後は、学校の環境整備をしていただきました。小雨の降る中での大変な作業ではありましたが、短時間で予定の作業を終えることができました。

地域の力に支えられた学校であることや地域の教育力の高さを改めて実感した時間となりました。ご協力くださいました皆様、本当にありがとうございました。



## 夏休み作品展の開催

9月5日・6日の二日間、夏休み中に自主制作した作品や自主学習などの成果を公開しました。特に全学年で取り組んでいる自主学習ノート「ホームワーク」からは、学習習慣の定着を伺うことができました。また、自由研究にも主体的に挑戦した児童も多く、素晴らしい研究の成果を見られたことを嬉しく思いました。



## 防災・避難誘導訓練の実施

9月6日（火）、大地震を想定した避難訓練を実施しました。今回は、休み時間に地震が起きたときの初期行動や揺れが収まった後の避難の仕方を学びました。事前には、教師の指示が行き届かない場所での行動についても話し合いました。残念ながら、危機意識の低さからか、放送による避難指示があっても、落ち着いた正しい行動ができない児童が多かったのが現状です。子どもたちの命を守る上でも、今後も繰り返し練習する予定です。



<香川県教育委員会西部教育事務所発行「無一塵」第8号から> 抜粋

### うれしかった日 ～よいほめ方・叱り方～

今日、先生から算数のテストが返された。ぼくは、ちょっぴりいやな気持ちだった。なぜなら、ぼくは、算数があまりとくいではないから。そして、計算では、くりあがりのときに、よくまちがえるから。

やっぱり60点だった。

「お母さんにしかられそうだ。お父さんはおこるだろうな」。

家に帰る足が、本当に重く感じられた。ぼくは、おそろおそろ台所で、テストをお母さんに見せた。

「あれ、くりあがりができるようになったじゃない。二問目の。やればできるね。太郎は」。

お母さんは、やさしくぼくの頭をなぜなぜしてくれた。お父さんも、がんばりやの太郎といてくれた。ぼくは、本当にうれしかった。ぼくは、すぐに台所のテーブルで算数ドリルをやりはじめた。

「子育てハッピーアドバイス 大好き！が伝わるほめ方・叱り方」より

この文章は、「うれしかった日」と題したある子どもの作文です。ここに登場する両親は、できていない4割の部分を叱ることよりも、できている6割、特に、以前はできていなかった部分をほめています。教師も範としたい評価の姿勢です。

一方、次のような曲が、話題になっています。

怒らないで 叩かないで きっと あなたの気に入る私になるから

「絆～ママへのラブソング～」より

どんな仕打ちを受けても、お母さんのことが好きで好きでたまらない子どもの想いが溢れています。この歌詞は、我が子を愛しているにも関わらず、思わず手を挙げてしまったことのある親の心にも強く響いているのだそうです。

寛容や受容の度合いが低下する暑い毎日が続いています。大人のイライラした気持ちのはけ口が、弱者である子どもに向けられてしまうことはないでしょうか。